

ほけんだより

1年生号

加古川市立義務教育学校両荘みらい学園 保健室 令和7年6月13日

『いのちの学習』をします

6月17日(火)に1年生へ「いのちの学習」を行う予定です。水泳の授業開始に先立ち、保健室より「プライベートパーツ（大切な体の部分）」についてお話しします。これは、子どもたちが水着になることに不安を感じることがないように、自分や他人の体について正しく理解するためのものです。

「いのちの学習」では、子どもたちが命の大切さに気づき、自分の存在をみつめる機会にしたいと考えています。自分も、ほかのみんなも命はかけがえのないものであること、ひとりひとりがかけがえのない存在であることを学び、これから生きるために必要な自信をつけ、「自分は大切な存在だ」ということを感じてほしいと願っています。

体のこと、性器のことなど、おうちの方への質問も増えてくると思いますが、この機会に、子どもと向き合って話をしあっていたきたいと思っています。保護者のみなさまのご理解とご協力をお願いします。



1年生の学習内容

1. からだを知ろう

- 服装や髪型だけでは、男の子か女の子かはわからないが、裸になったら（体のつくりで）、男の子か女の子かがわかる。
- 性器の名前を知る。
 - * 男の子には外から見えるところに「いんけい」がある。
 - * 女の子には外からは見えないが、おしっこが出るところとうんちが出るところの間に「ちつ」がある。
 - * 「ちつ」は赤ちゃんが生まれてくるところである。
 - * どちらも大切な体の部分である。その呼び名として「いんけい」「ちつ」があるので、ふだんの生活でおもしろがって使う言葉ではない。

2. からだを清潔にしよう

- お風呂の入り方

かけ湯をする→つかる→洗う→流す→つかる→ふく→清潔な下着を着る。

＊性器をきれいに洗う。

＊男の子はいんけいの先の皮をよせて、その間に
たまった汚れをやさしくきれいに洗う。



3. 自分のからだを守ろう

- 「プライベートパーツ」について知る。

プライベートは「私だけの」という意味、パーツは「部分」です。

口、胸、おしり、性器の4か所を「プライベートパーツ」といいます。

そこは自分だけが、みてよい、さわってよいところ
です。ほかのだれもプライベートパーツにふれ
ることはできません。ただし、病気になったりし
て、親やお医者さんに手当をしてもらうときなど
は、もちろん別です。



- 楽しいふれあい、いやなふれあいについて考える。

水泳授業にむけて、着替えなどするときに裸で走りまわったり、友達の
プライベートパーツをふざけてタッチしたりなど…急に体をさわられたら
どんな気持ちになるかな？と考えます。

プライベートパーツをさわられそうになったら、絶対に「いや！やめ
て！」と言い、必ず先生やお家の人に話すことを学習します。



子どもたちは、新しい言葉を覚え、家で「いんけい」「ちつ」
などと急に言って家族の方をびっくりさせるかもしれません。
学校でも指導をしますが、「変なことを言わないで。」と叱った
りせずに、おもしろがって使う言葉ではないことを教えてあげ
てください。